

加賀電子とシンワがEMS事業で業務提携

加賀電子株式会社(証券コード:8154 取締役社長:塚本勲 本社:東京都文京区)は、カーオーディオ機器及びCD・DVD等の音響・情報関連の電子機器メーカーのシンワ株式会社(証券コード:6880、代表取締役社長:内藤喜文氏、本社:東京都中野区)とEMS事業(Electronics Manufacturing Service = 受託製造サービス)において、このたび業務提携をおこない、相互協力の下に取引関係を緊密化して、事業の拡大を図ることに致しました。

近年、電子機器製品は、技術革新によって急速なデジタル化が進み、製品の高機能化・高性能化がなされております。それに伴い、電子機器に使用される電子部品の数・量ともに大幅に増加し、部品の面揃えが困難。製品のライフサイクルが短くなり、モデルチェンジや仕様変更毎に、多額の製造設備投資が必要となってきており、電子機器メーカーは効率運営を目指すべく、製造部門の全部または一部について外部に委託化(アウトソーシング化)をすすめてきております。

加賀電子は、独立系の“メーカー機能”を持つ総合エレクトロニクス商社で、グローバルに広がる世界の各拠点で、電子部品・半導体・情報機器の企画・開発・販売から、EMS事業、IT関連事業まで展開しております。特に、昨今注目を浴びております「EMS事業」は、同業他社に先駆け、設立以来展開しており、特に、中国の華南地区では、生産拠点として自社工場1社と出資先工場4社を活用し、創業以来当社の得意とする電子部品の収集から受託生産管理まで低コスト且つスピーディーに顧客満足度の高い製品を提供しております。

シンワは、テープレコーダーの各種機構部品の開発製造からスタートし、その技術と経験を生かし、カーオーディオ製品では新しい機構の開発を行い、高い信頼性とコストパフォーマンスに優れたメカニズムを提供しています。また、今日までに培ってきた“メカニズム技術”に加え、“エレクトロニクス技術”への取り組みを積極的に進め、CD・CD-ROM DRIVE等のOEM製品で築かれた大きな実績を基盤に、CD・DVDメカニズム等の自社開発を行い、“メカトロニクスのシンワ”へと躍進しています。

今回の業務提携により、シンワにとっては、加賀電子の部品収集力で大幅コスト低減が可能、技術開発支援を受けることが可能、加賀電子が得意とするメインボードなどの半完成品加工の委託が可能、加賀電子の顧客からのメカ部門の受託が可能となります。

また、加賀電子にとっては、シンワの永年培われたメカトロ技術と生産設備を活用することで、顧客からの要望が多い完成品までの受注を獲得することが可能、顧客の製品企画の段階から参画することも可能、シンワの顧客から電子部品・電子機器の売上高の増加が見込め、ビジネス拡大に繋がります。

また、現在、加賀電子は海外EMS事業において、シンワの中国主力工場である信華精機有限公司とタイアップしておりますが、既にシンワが進出している欧州ハンガリーや北米メキシコでのEMS事業の展開をも視野に入れ、現在調査中であります。ハンガリー及びメキシコは欧米の生産拠点として注目されており日系電子機器セットメーカーが数多く進出しており、加賀電子のEMS事業にとって将来有望なマーケットであります。

この件に関するお問い合わせは

加賀電子株式会社 〒112-8657 東京都文京区音羽 1-26-1
<http://www.taxan.co.jp>

取締役EMS事業部長 筧 新太郎 TEL: 03(3942)6255 FAX: 03(3942)6256

シンワ株式会社 〒164-0013 東京都中野区弥生町 4-12-17
<http://www.shinwa-net.com>

Financial Controller 寺田 明彦 TEL: 03(3381)8137 FAX: 03(3380)0720